未来のまちづくり
スマートクールシティ
ワークショップ
第４回

2024.8.31（土）13：30～15：30

Slack参加申込フォーム

開会

スケジュール

13：30　開会、挨拶

13：33　インプット①　前回の振り返り、市の施策との連携事例

・7/27動画の視聴、各班の観測結果の共有

・観測結果から読み取れることについて

・市の施策との連携事例：観測データを他のサービスで読み込む

13：50　コミュニティラボ及びSlackについて

13：55　ディスカッション①　アクションの効果、さらに効果がでる方法、市の施策との連携可能性、商品化（売り出し方）などの検討

14：10　アウトプット、フィードバック①　各班が検証結果の発表。フィードバック

--------（14：25～14：35　休憩　10分）----------

14：35　インプット②　中間報告、最終報告会の進め方

・中間報告会は5班それぞれが10か所の観測結果とクールアクション結果を発表する。

・グループの資料作り、プレゼンへのアドバイス

14：50　ディスカッション②　中間報告会への準備

15：15　アウトプット、フィードバック②　各班報告、フィードバック

15：30　写真撮影・閉会

インプット①

前回の振り返り、市の施策との連携事例

⑴　動画の視聴、各班の観測結果の共有（7分、三宅ファシリテーター）
⑵　観測結果から読み取れることについて（5分、白木ファシリテーター）
⑶　市の施策との連携事例：観測データを他のサービスで読み込む（5分、齋藤主査）

インプット①

(1)　動画の視聴、
各班の観測結果の共有

動画の視聴、各班の観測結果の共有（7/27の報告内容）

・Ａ班　星川広場を人工芝でクールに変身大作戦

方法：星川広場に人工芝を敷設し、打ち水前後や、日陰のありなし等、いろいろな条件で気温を測定。

結果：建物が密集しているまちなかの気温が最高で37.6度だったのに対し、人工芝を敷いて測った時は36.9℃だった。さらに、人工芝に打ち水をしたところ36.5℃と0.4度気温が下がりました。

また、人工芝の上に２ｍ四方のタープを置き日陰を作ったエリアでは、人工芝だけを敷いたエリアと比較して体感温度がとても涼しく感じた。日陰であれば人工芝の上に座ると快適に感じ、人口芝と日陰が合わさることで、「居心地の良い空間」が作り出せると感じました。

ファシリテーターコメント：「人工芝」と「道路」の比較、水をかけた場所とそうではない場所の比較、日なたと日影の比較を丁寧にされていました。サーモカメラ動画を見ると分かりますが、水をかけた部分が冷えていました。この結果を面的に広げるにはという考察を期待しています。

動画の視聴、各班の観測結果の共有（7/27の報告内容）

・B班　雪国の「消雪パイプ」でクール大作戦

方法:：20メートルの散水ホースでミストを噴霧し、噴霧する前後で気温を測定

結果：ミスト噴霧前後で気温数値に大きな変化は見られませんでしたが、体感的には涼しさを感じました。

また、大通りは気温が他よりも高かったが、これは自動車の排気ガスや大通りで日光を遮るものがないため日光の影響を受けやすいのではないかと考えています。

ファシリテーターコメント：道路を濡らすだけでは気温は変わらなかったが、体感温度は変わったとのこと。星川の水温は低いので1m下には涼しい場所があるが上は暑い…ここからよいアイデアが出てくるのではないでしょうか。

動画の視聴、各班の観測結果の共有（7/27の報告内容）

・C班　打ち水の工夫とコミュニティの力で街をクールに

方法：パン屋さんのご協力をいただき、 日陰地点と日向地点で打ち水を２回ずつ実施。その効果を検証する。

結果：打ち水の1回目では日陰地点も日向地点も大きな気温変化は見られませんでしたが、2回目では日陰地点で若干の気温低下が確認され、効果が表れました。

ファシリテーターコメント：ピンクのビブスでおしゃれに目立っているC班、駅前しか一緒に入れませんでしたが、温度計測の際に「風」が体感温度を下げていたというお話があったと思います。国道沿い、道路を歩いている状況で、体感的に涼しい環境をつくるには？という観点も持ってもらう分析（と新たな仮説）が楽しみです。

動画の視聴、各班の観測結果の共有（7/27の報告内容）

・D班　ねこがのびのびクールシティ作戦

方法：ペット用の箱を用意し、何もしない箱と、氷を置いた箱で気温を比較。

結果：外気温が34.6℃くらいの時に、ペット用の氷を置いた箱の中は29.5℃になり、5℃くらい温度が低くなりました。

他の観測地点で建築物の付近と緑の付近を比較したところ、緑の付近はかなり気温が下がったので、植生による違いがあることが分かりました。

ファシリテーターコメント：このクールアクションは、３つの比較が明確で興味深かったです。通常の計測はどうなったかによっては、この「比較」を活用した分析も何か導けるかもと思いました。

動画の視聴、各班の観測結果の共有（7/27の報告内容）

・E班　遊んで冷やせ！！～夏の水風船バッティング～

方法： 水風船をはじめとした水遊びの前後で気温を測定。

結果： 水風船をバッティングし割ることで中の水が地面に撒かれ、行わなかった場所と比較し、アクションを行った場所では0.3度の気温低下が見られました。その他の観測地点での観測の結果、木陰と風の通る場所は気温が低いことが分かりました。

ファシリテーターコメント： 新聞にも載ったE班。楽しかったですね。楽しかったで賞候補№1。片付けなど大変な点もありますが、野球する際にプールがあるという「見た目」だけでも既に絵になっていて、いいチャレンジでしたね。子供たちの夏休みの自由研究にもなっていたらさらに嬉しいです。

インプット①

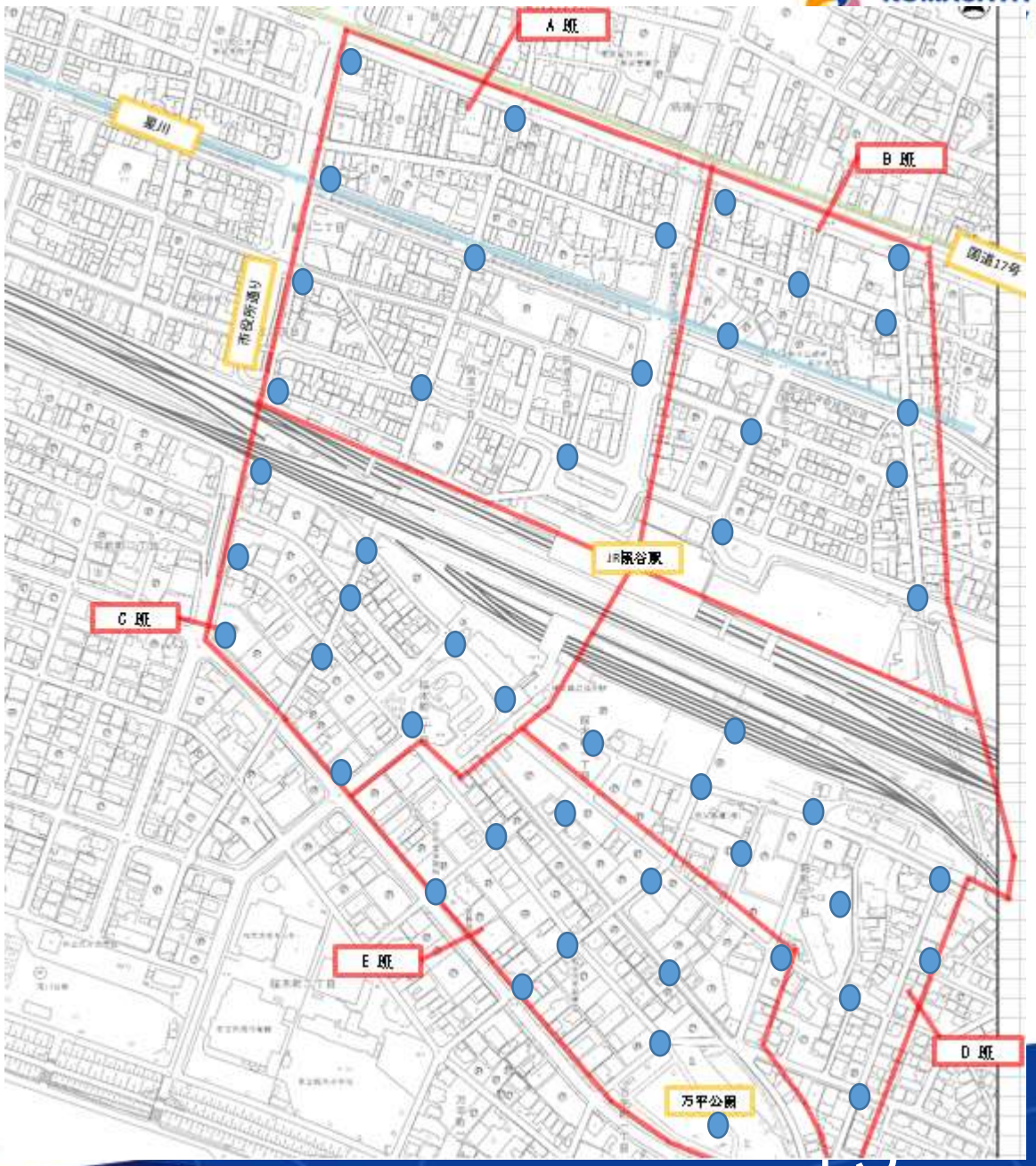
(2)　観測結果から読み取れることについて

気象観測結果（速報）

2024年7月27日の結果（速報）

★地理情報システム（**G**eographic **I**nformation **S**ystem）によって視覚化された観測結果を**考察**してみましょう。

★観測地点（市街地や国道沿い、河川（星川）など）によって気温には違いがあるのか、**確認**してみましょう。



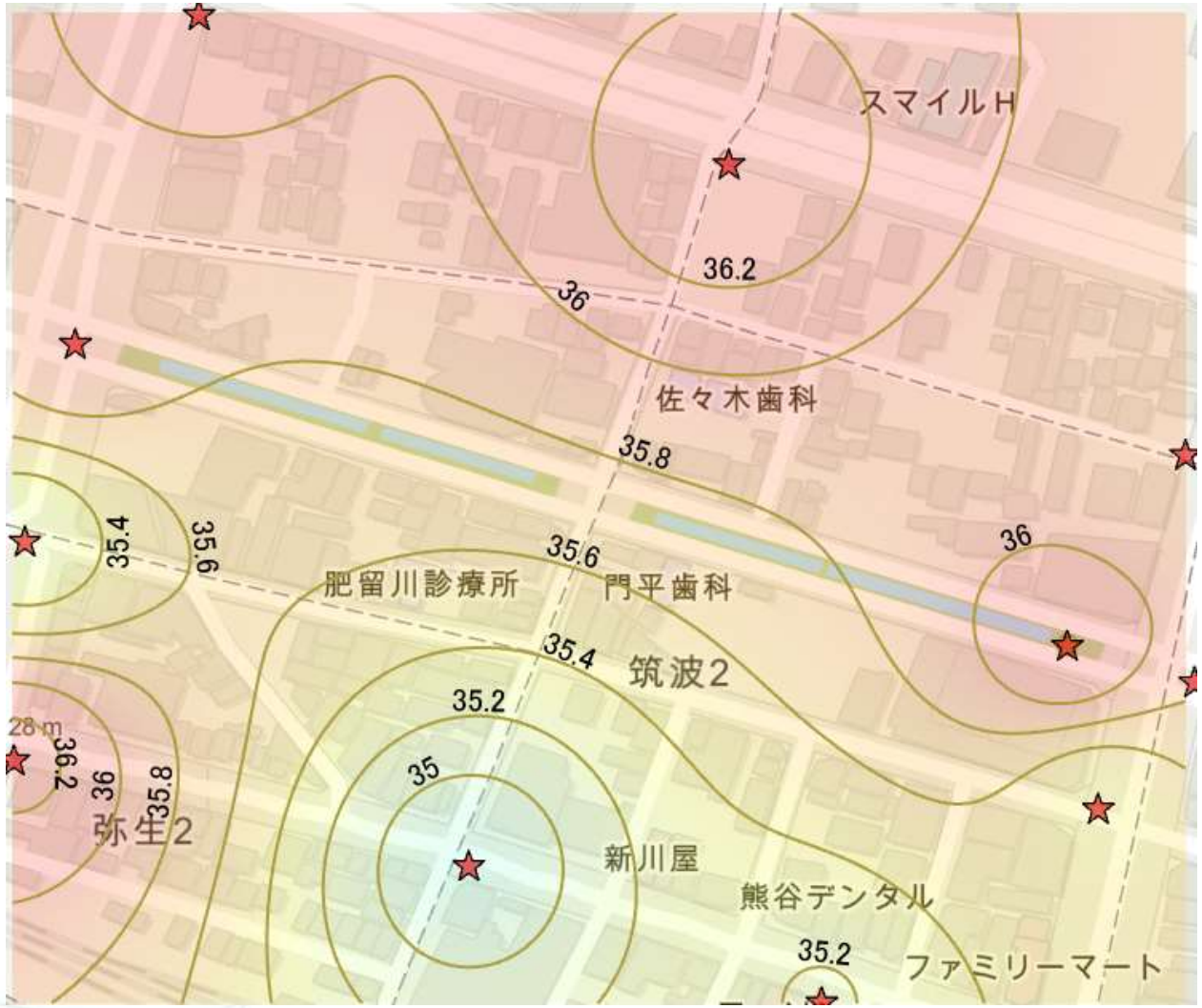
気温観測に利用した測器

- 株式会社ティアンドデイ(T&D Corporation)のおんどとりTR42A
  （応答性：90%応答空気中約80秒）
- 自作強制通風筒

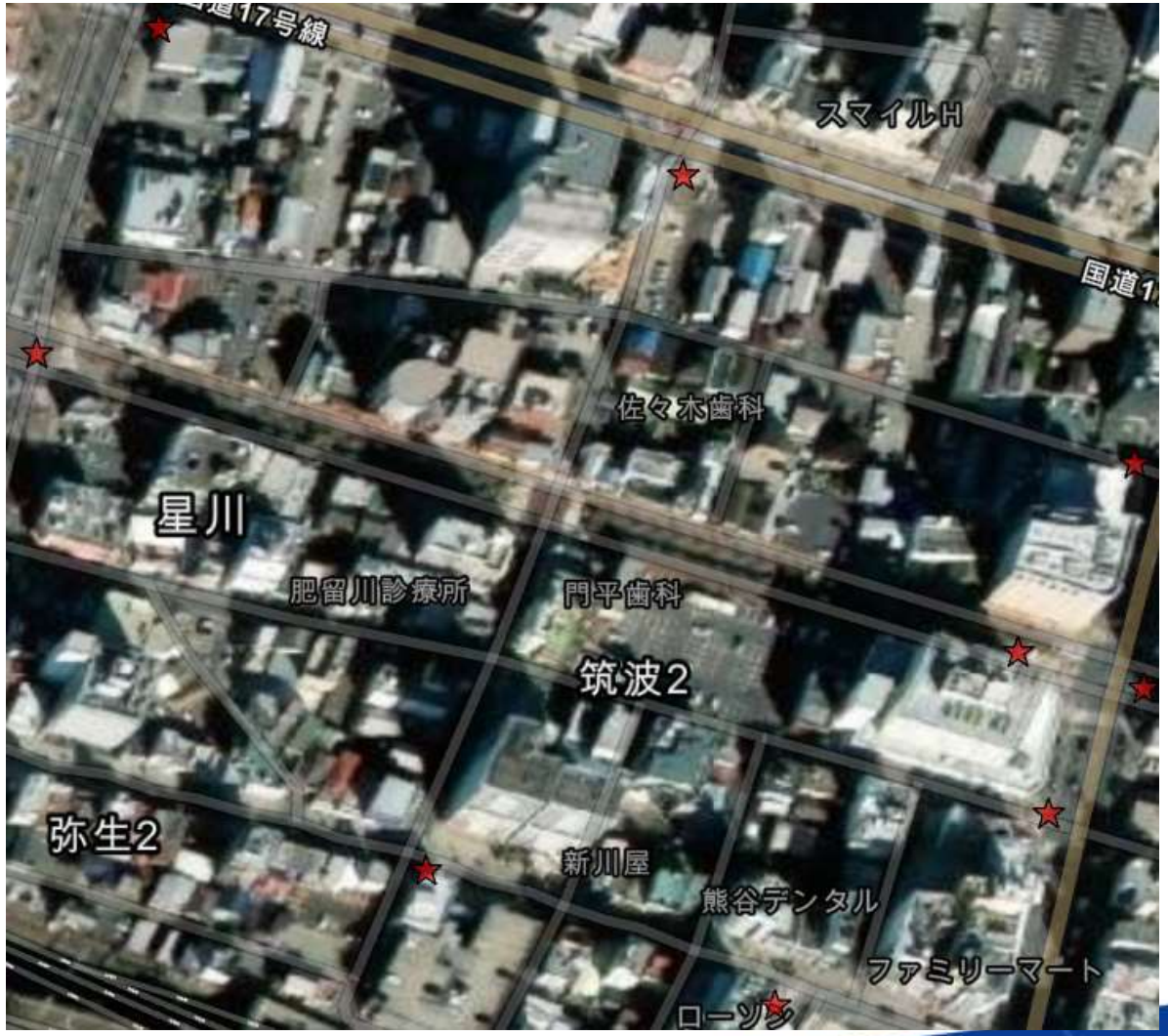


図．自作強制通風筒

A班の結果

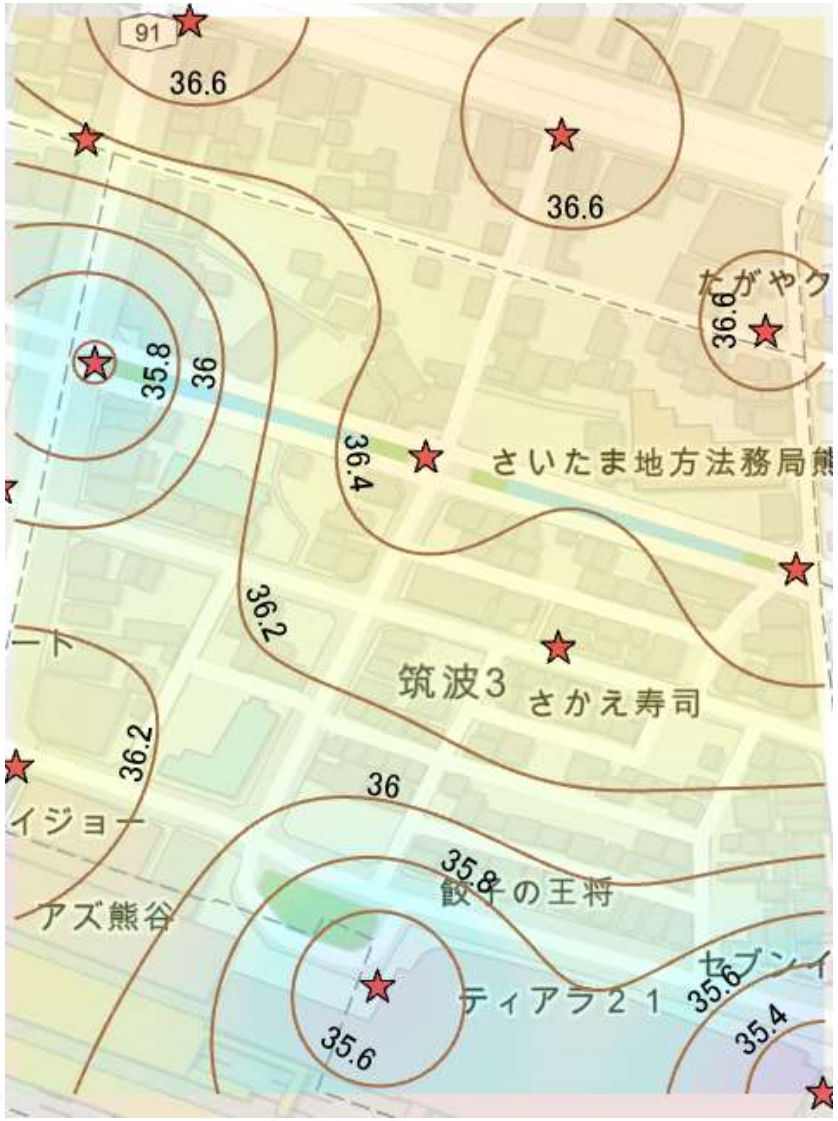


図．A班によって作成された気温分布図
★：観測地点



図．同地域の衛星画像
（ArcGIS proのベースマップ（衛星画像ハイブリッド）を利用）

B班の結果

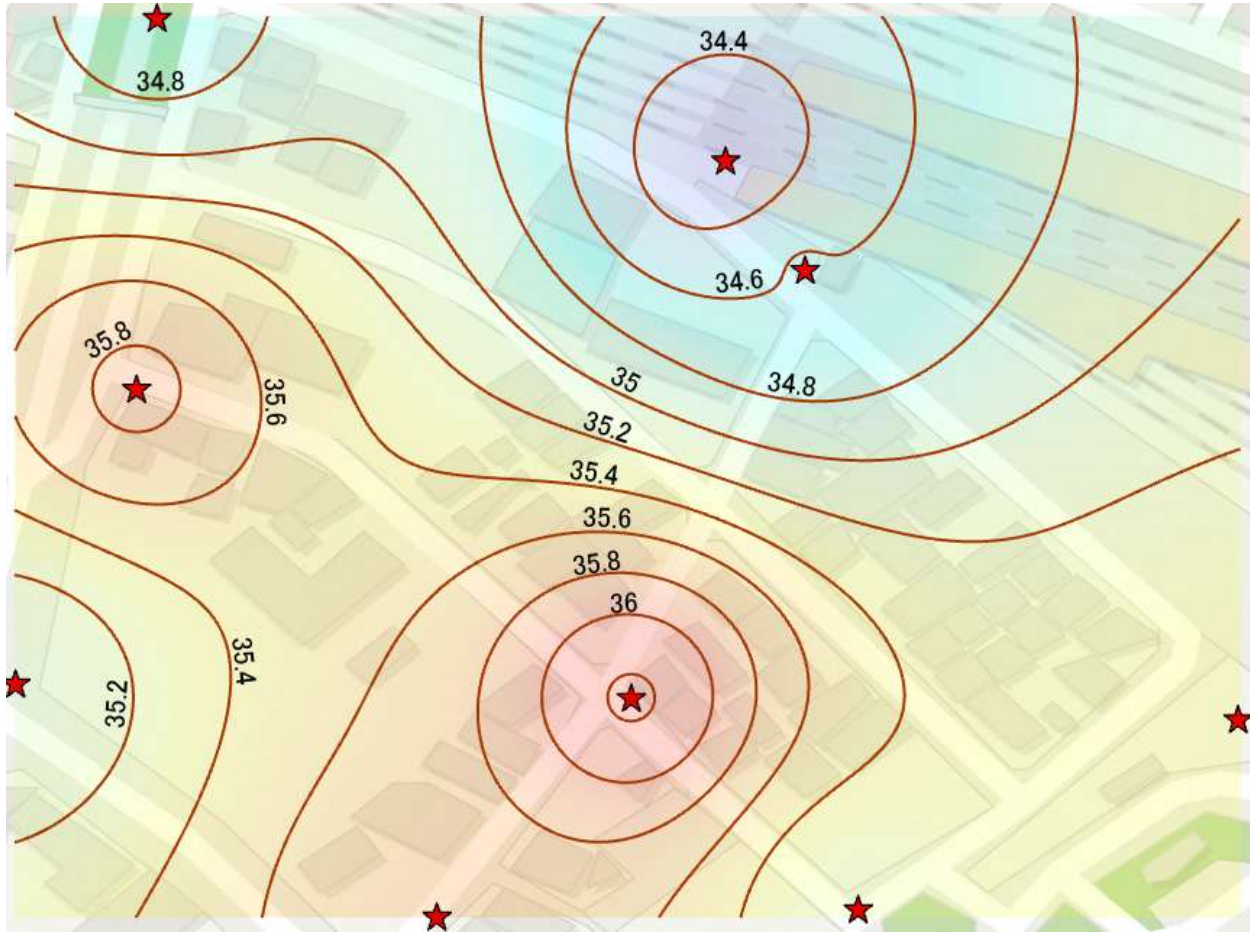


図．B班によって作成された気温分布図
★：観測地点



図．同地域の衛星画像
（ArcGIS proのベースマップ（衛星画像ハイブリッド）を利用）

C班の結果



図．C班によって作成された気温分布図
★：観測地点

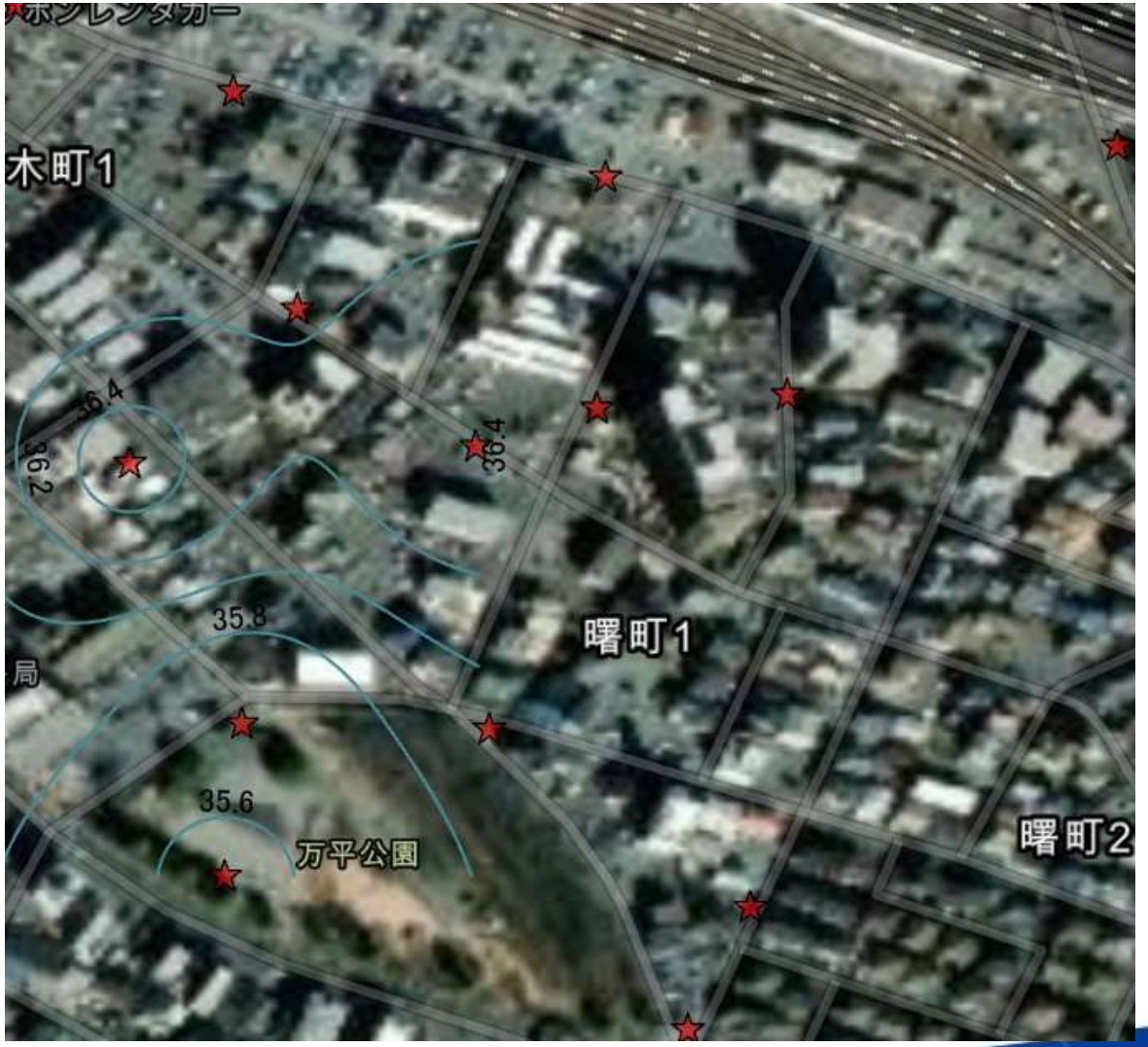


図．同地域の衛星画像
（ArcGIS proのベースマップ（衛星画像ハイブリッド）を利用）

D班の結果

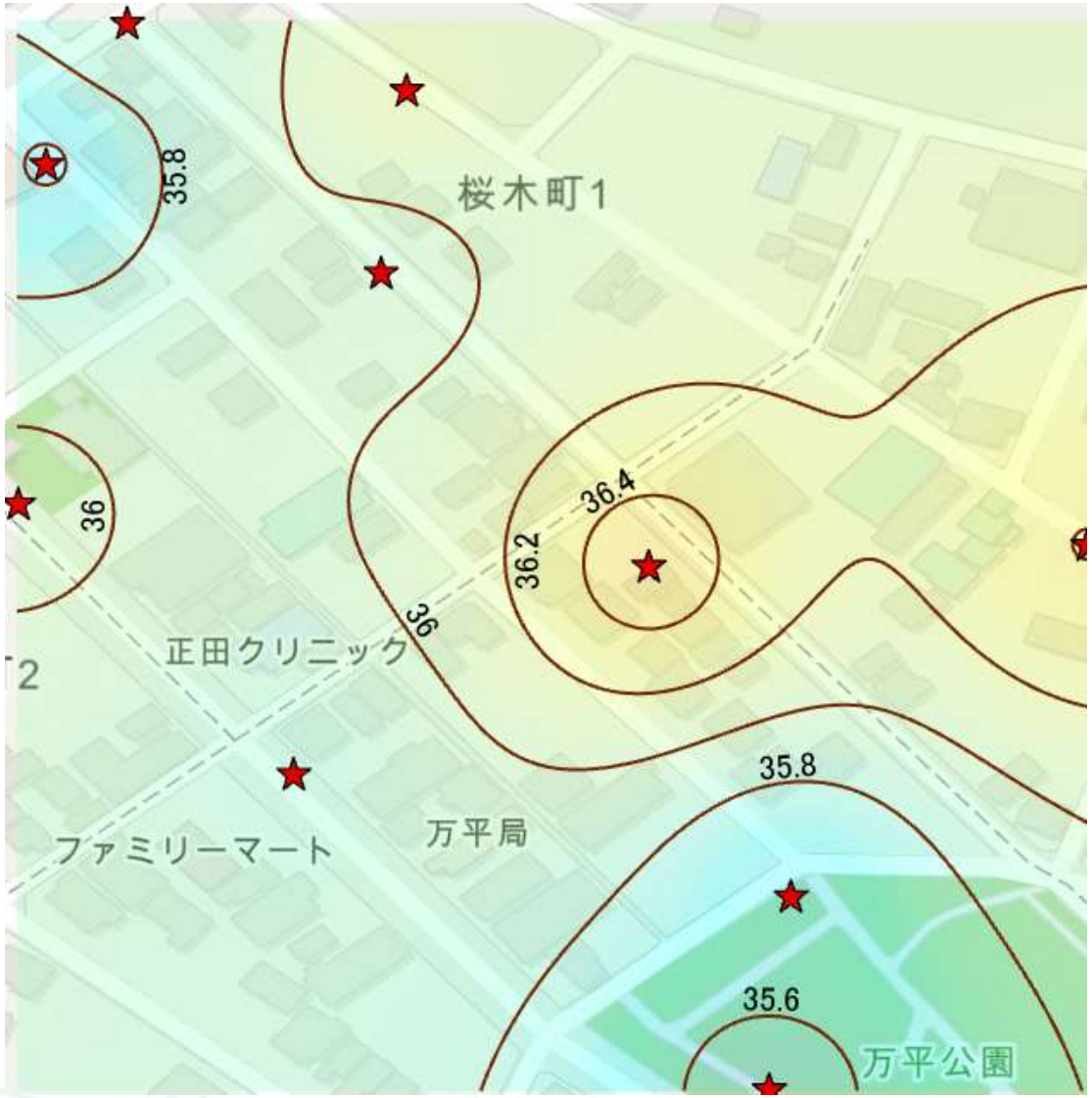


図．D班によって作成された気温分布図
★：観測地点

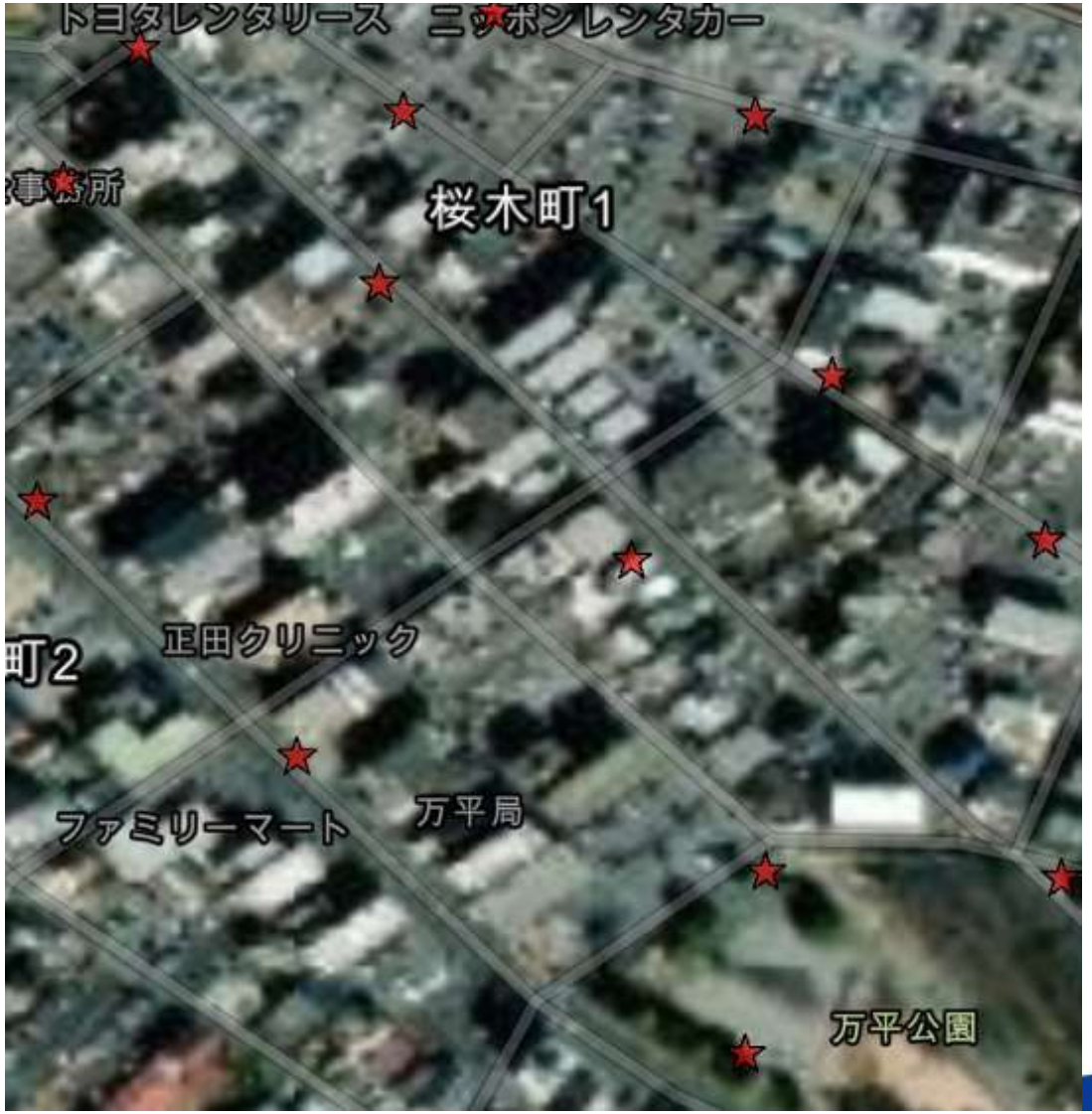


図．同地域の衛星画像
（ArcGIS proのベースマップ（衛星画像ハイブリッド）を利用）

E班の結果

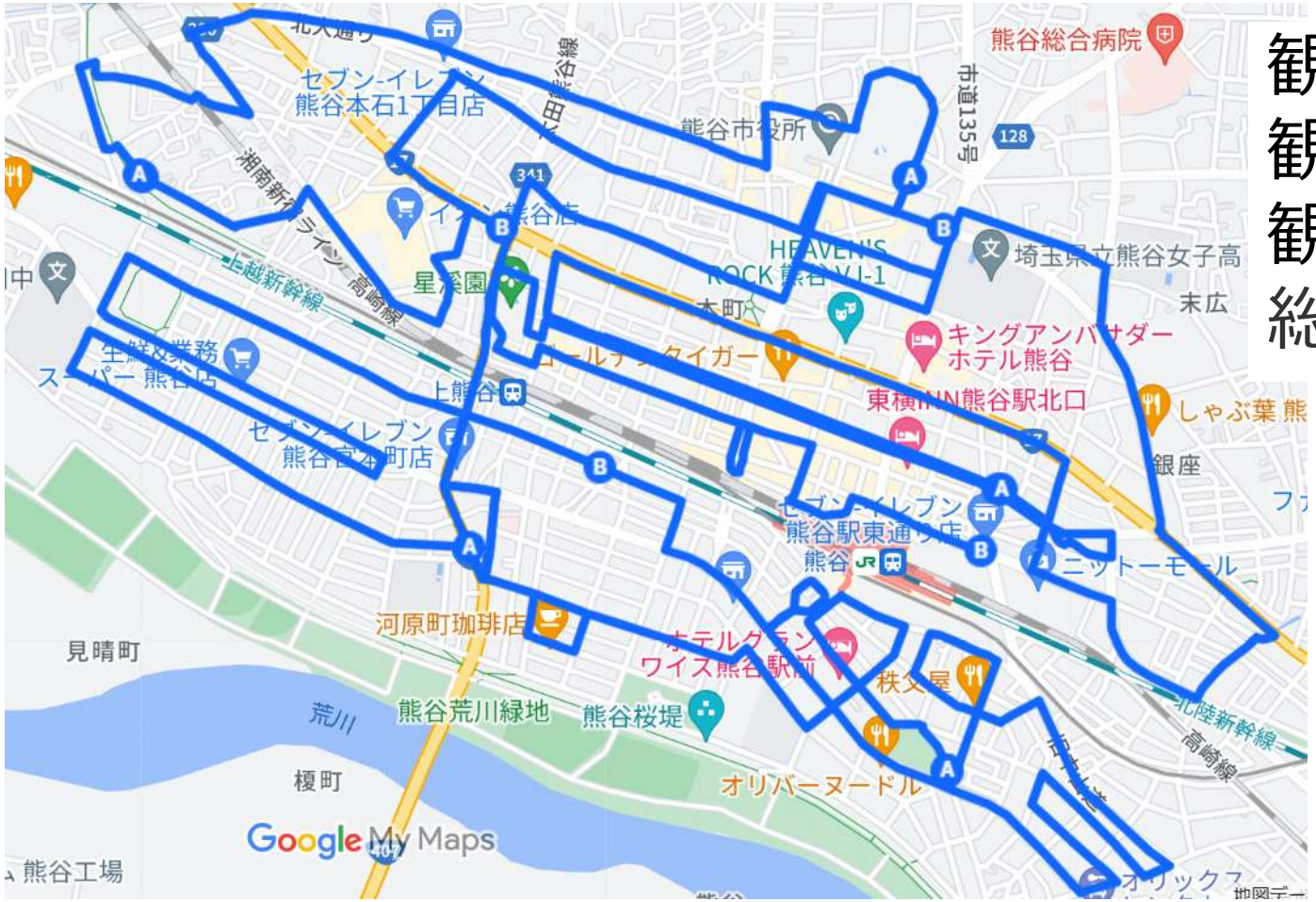


図．E班によって作成された気温分布図
★：観測地点



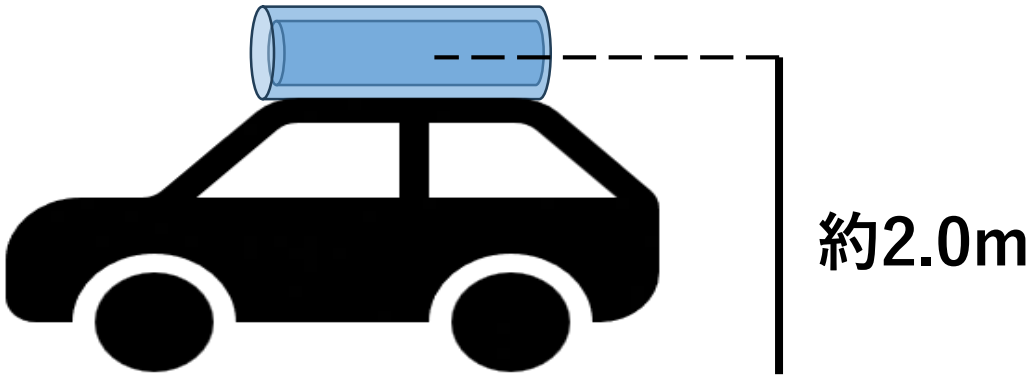
図．同地域の衛星画像
（ArcGIS proのベースマップ（衛星画像ハイブリッド）を利用）

移動観測（自動車を利用）による気温観測（速報）



図．観測経路（熊谷中心部）
※ベースマップ（Google Maps ）

観測日時：2024年8月20日14時頃
観測ルート：左図の通り
観測センサ：おんどとりTR-50U2
総観測時間：約1時間50分

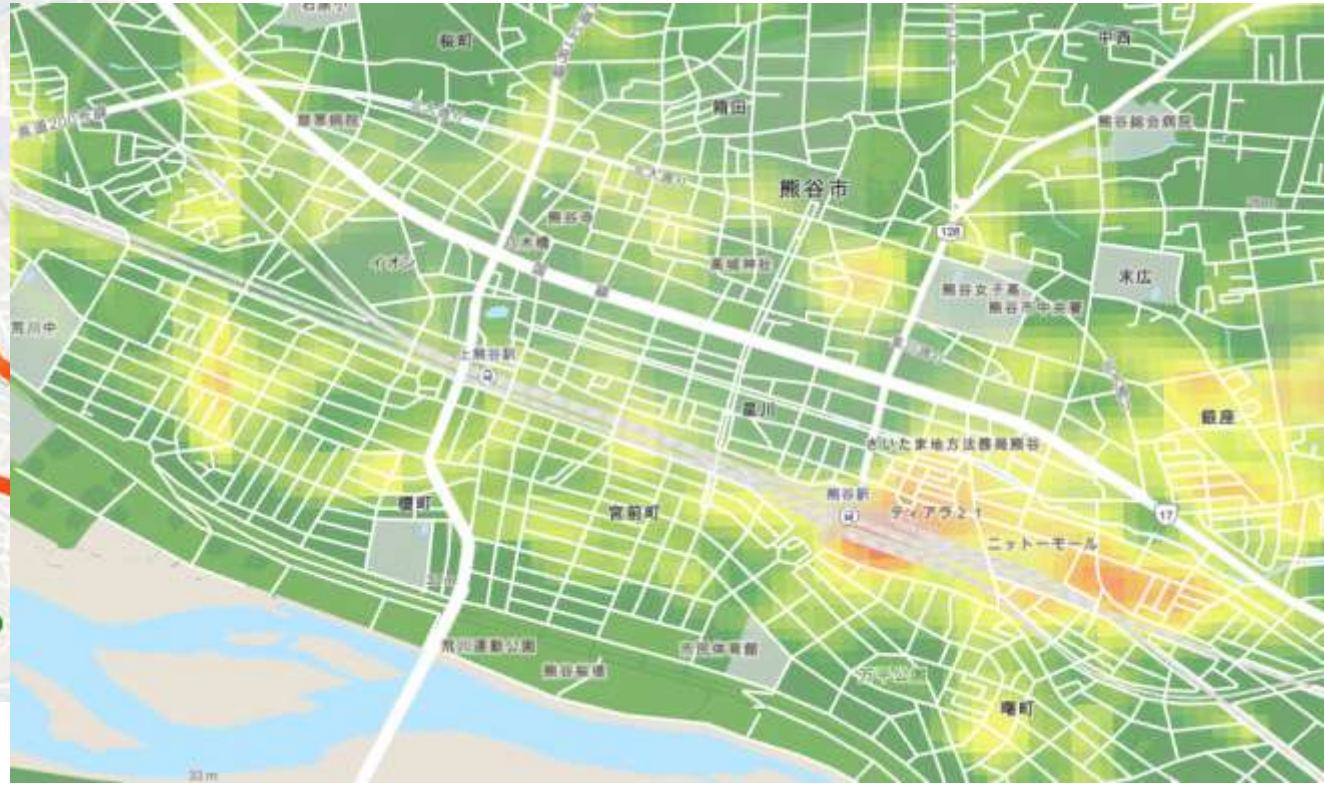


移動観測（自動車を利用）による気温観測（速報）



図．観測結果（気温分布図）

※ArcGIS proのベースマップ（地形図）を利用



図．地球観測衛星Landsatの地表面温度分布
（2022年8月3日撮影　U.S. Geological Survey）

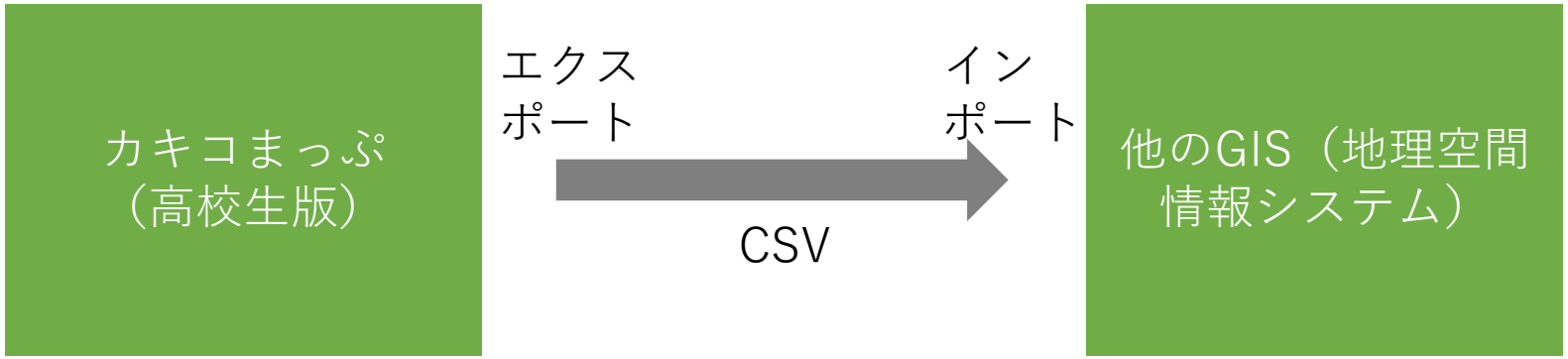
※ArcGIS proのベースマップ（地形図）を利用

インプット①

(3)　市の施策との連携事例：観測データを他のサービスで読み込む

市の施策との連携事例：観測データを他のサービスで読み込む

カキコまっぷに入力されたデータの活用



カキコまっぷからエクスポートしたCSVファイル（表）

	B	C	D	E	F	G	K	L	N	O	P	
1	group_id	member_id	data_id	data_name	data_exp	data_type	lat	lng	created_dt	updated_dt	map_name	grou
2	107	0	3783	A-1（ラグビーボー	１回目　時間13：54／気温34.9	point	36.1406	139.389	2024/6/29 15:14	2024/8/16 16:17	スマートク	A班
3	107	0	3785	A-2（旧埼玉りそな	時間14：02／気温35.5／説明 日	point	36.14117	139.39	2024/6/29 15:15	2024/8/16 16:10	スマートク	A班
4	107	0	3818	A-3（星川広場）	時間14：05／気温36.3／説明 日	point	36.14165	139.39	2024/6/29 15:21	2024/8/16 16:10	スマートク	A班
5	107	0	3791	A-4	時間14:08／気温36.2／説明 日な	point	36.14221	139.39	2024/6/29 15:16	2024/8/16 16:11	スマートク	A班

市の施策との連携事例：観測データを他のサービスで読み込む

①『Re:Earth（リアース）』

熊谷市では
地理情報を扱う際の標準的なGIS※サービスのひとつとして採用している



他の地理情報なども掛け合わせた分析・表現
作製した地図表現の公開　　が可能

・人口（統計情報から）
・気象シミュレーション結果
・人流（今後データ活用予定）
……などの、地図に重ねることのできるデータ

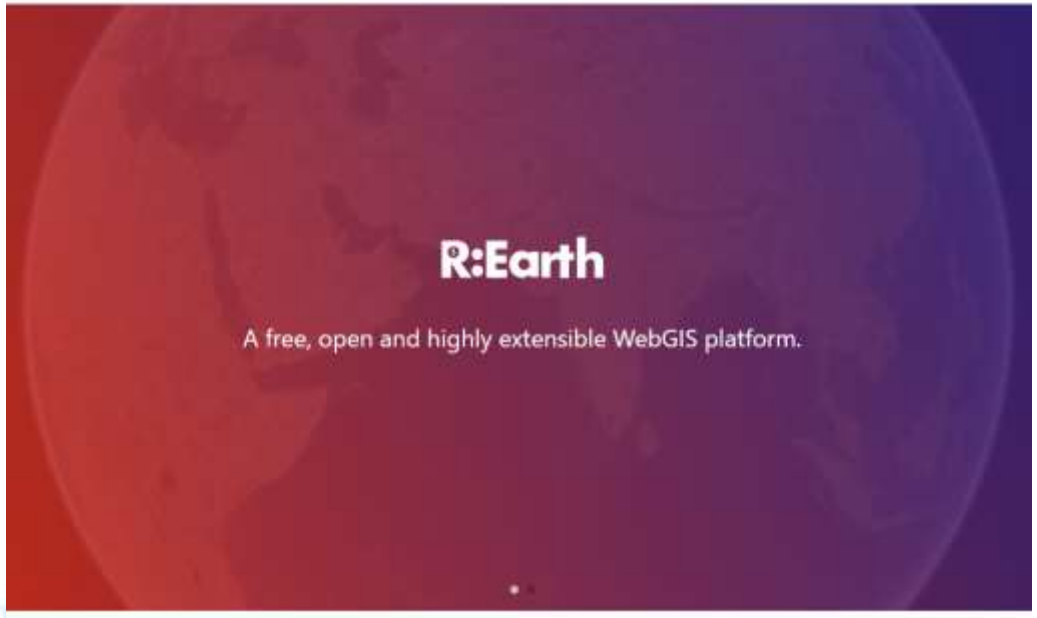
※ GIS・・・Geographic Information Systemの略で、日本語では地理情報システムという。地理情報を含んだ様々なデータを重ね合わせて表示することで、分析等に活用されるシステム。

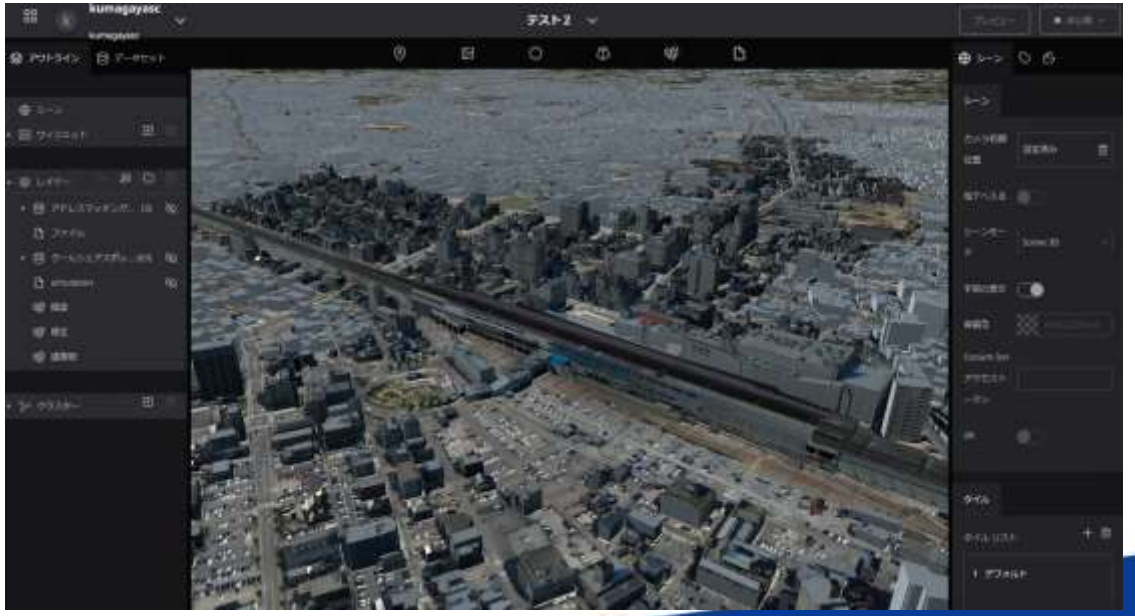
（参考）WebGIS「Re:Earth」について

◆ Re:Earthとは

インターネット上にて利用可能な地理情報システム（WebGIS）であり、国土交通省の進める3D都市モデルプロジェクトPLATEAU（プラトー）データ対応のオープンソースソフトウェア。

アカウント発行（無料）すれば誰でも利用でき、地図作成や更新・公開設定などで難しいプログラミングを行う必要がないことが特長。





市の施策との連携事例：観測データを他のサービスで読み込む

『Re:Earth（リアース）』での表示例



市の施策との連携事例：観測データを他のサービスで読み込む

②『Tableau（タブロー）』（参考）

熊谷市では
データ可視化・分析をするツールのひとつとして導入している

Tableauはひとつのデータを様々な形で可視化することが得意



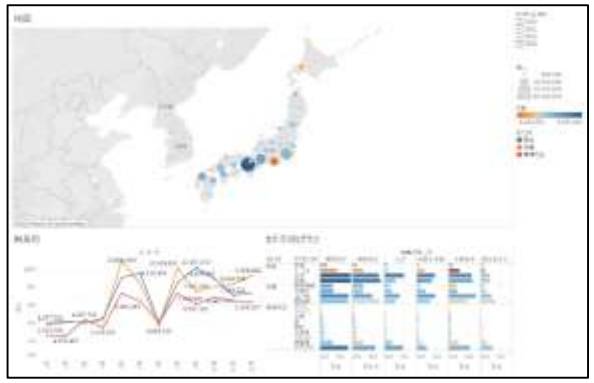
データ分析の議論をする
分析結果を見やすく表現（可視化）する
といったことにも活用可能

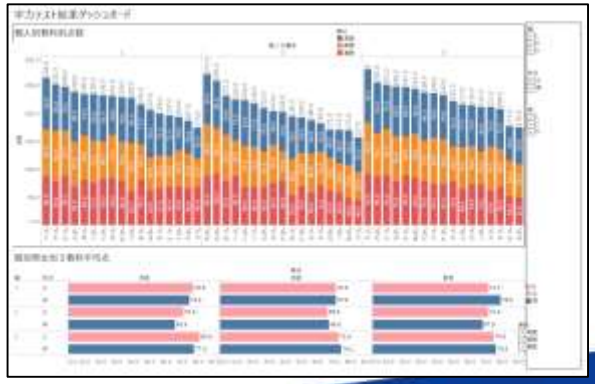
（参考）BIツール「Tableau」について

Tableauは、データの可視化を簡単、直感的に行えるパワフルなツールです

BIツール※1 「Tableau」とは、**人が理解しやすい形に、データを迅速・簡単に可視化（ビジュアライゼーション）することができるツール**です。

「データ利活用」を推進するスマートシティの強い味方として、令和５年度にスマートシティサービスの関係課※2から導入しました。



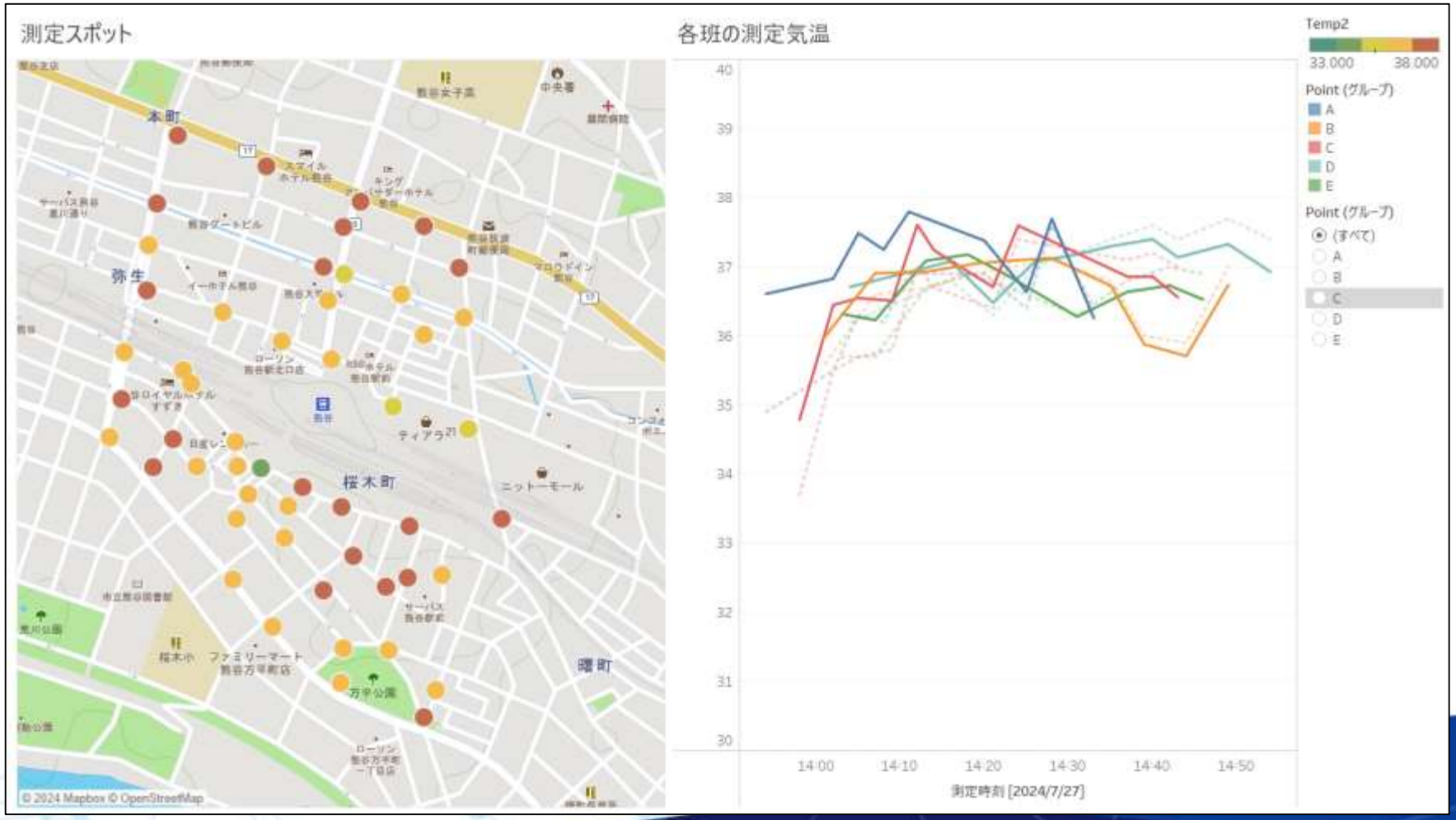


※1 BIツール・・・Business Intelligence ツールの略で、企業等に蓄積された大量のデータを集めて分析・見える化し、迅速な意思決定を助けるためのソフトウェアのこと

※2 （R6.8月現在）政策調査課、企画課、スポーツタウン推進課、市民活動推進課、環境政策課、商業観光課に合計１０ライセンス導入しています

市の施策との連携事例：観測データを他のサービスで読み込む

『Tableau（タブロー）』での表示例



コミュニティラボ及びSlackについて



市民協働・居場所

コミュニティ

＋



創造の場・実験室

ラボ



地域社会の市民が集まり、学び、対話することによって、
つながりを生む出会いの場が **“コミュニティラボ”** です。

コミュニティラボとは

●Web上に置く「クラウドラボ」と、まちなかに置く「リアルラボ」を予定しています。
（リアルラボは当面不定期です。）



いつでもどこでもだれとでも
つながる





人のつながり（コミュニティ）を活かした、誰もが夢を実現できるまちに向かうための実験室（ラボ）として名づけました。

公民連携による
デジタル技術と人の力
⇨**新しい暮らし・産業**

どんな場所になるのか

ラボは、関係団体・市役所が期待する役割を果たすために、以下の２つの機能を重視した場所として設定される。

共に創る場

- 市民共創型PF（３DGIS（公表済み）、まちづくり合意形成（R6年度実装）等）と共に、熊谷市の理念・目的の実現に向かう支えとしてのラボ。

共に考える場

- デジタルを導入することで、市民が自ら楽しみ、発信することのできる場を生み、人口ビジョン・総合戦略にも貢献するラボ。



熊谷コミュニティラボで使用するSlack

- Slackはコミュニケーションのためのチャットツール
- 同時に複数の方に情報を伝えられる（リアルタイムに、簡潔に）
- 様々なチャンネルを見られるので、発見がある（情報共有）
- リアクション機能でコミュニケーション活性化
- スレッド機能でひとつの話題（まとまり）が分かりやすい
- データの受け渡しが便利

- 個人情報や誰かを傷つける書き込みはしないルール
- ニックネームでも参加でき、メールアドレスも非表示

ディスカッション、発表
フィードバック①

・各班で、アクション効果、さらに効果がでる方法、市の施策との連携可能性、商品化（売り出し方）なども検討
・各班で発表
・ファシリテーターからフィードバック

休憩

（10分間）

インプット②

中間報告会、最終報告会の進め方

※中間報告会は5班それぞれが10か所の観測結果とクールアクション結果を発表する。
　（1班７分以内、発表用テンプレートを使用したスライド10枚以内）
⑴グループの資料作り、プレゼンへのアドバイス（動画視聴）
⑵Slackの活用、入り方（資料配布のみ）

中間報告会（9/28　さいしん熊谷本町ビル　会議室）

- 開会、ファシリテーター、各班の自己紹介（10分）
- 取組みの概要説明（10分）
- 各班発表（40分）　1班7分以内×5班
  総括、チームの評価、現状の課題、実装に向けて、などを盛り込む
  ----休憩（15分）----
- 講評（30分）　ファシリテーター1人10分以内
  今後の検討や取組みのヒント　など
- 最終報告会について、コミュニティラボでの活動について（10分）
- 写真撮影、閉会（5分）

最終報告会（3/22　立正大学熊谷キャンパス　ゲートプラザ1101教室）

- 開会、ファシリテーター、各班の自己紹介（10分）
- 取組みの概要説明（10分）
- 基調講演（40分）
  ①　三宅ファシリテーター（WS全体　20分）
  ②　白木ファシリテーター（観測・分析　20分）
  ----（休憩10分）----------
- 各班発表（45分）
  進行・総括：原田ファシリテーター
  1班7分以内で発表、ファシリテーターからコメント
- 写真撮影、閉会（5分）

インプット②

(1)グループの資料作り、プレゼンへのアドバイス（動画視聴）

スマートクールシティ
中間報告に向けて
プレゼン資料のすゝめ

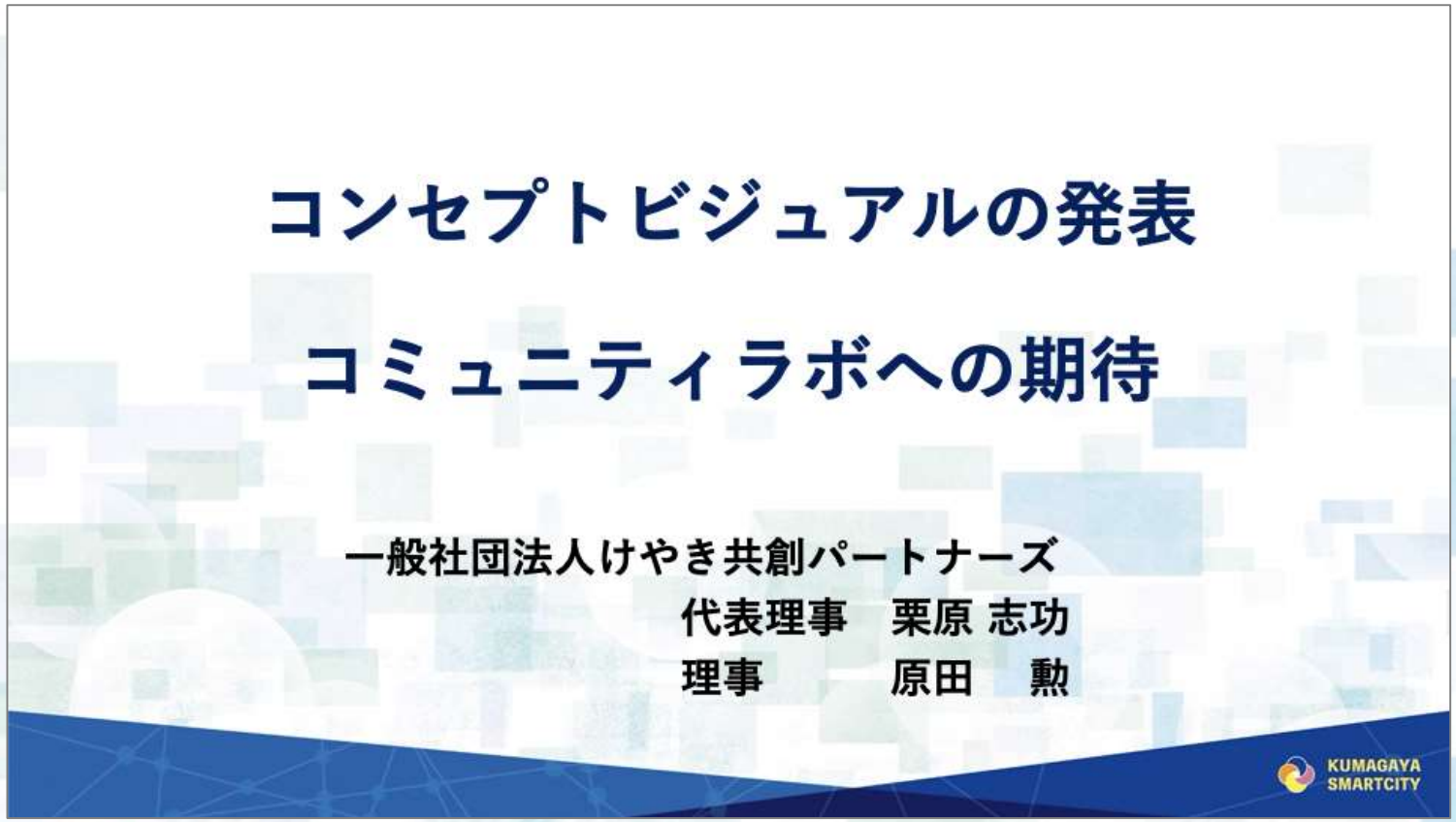


株式会社キョーリク
原田　勲

プレゼン資料作成
セブンステップ

1.タイトルスライド

- プロジェクトの名称、発表者の名前とチーム名などを記載します。
- 一目で何のプレゼンなのかがわかるように、ビジュアルやキャッチコピーを加えても良いでしょう。



2.チーム紹介 (Team)

プロジェクトを実行するチームメンバーを紹介します。
各メンバーの役割や経験、専門性を強調します。チームの強みや独自性を示し、審査員に信頼感を与えます。

・創業メンバー略歴



理事
古屋　瑞起
FURUYA Mizuki
特許技術をベースに主に開発を得意とするプラスチック成形メーカーのスタートアップ。米国でも職務経験をもち、他にデザイン事務所を12年経営。東南アジアを中心に国内外の大小の規模に関わらず、共同開発および販路拡大に向けたアライアンスを構築中。



理事
原田　勲
Harada Isao
学習塾を祖業し、コワーキングスペース運営、起業家精神教育事業を行う。20年にわたる企業経営者を通じて、論語と算盤の大切さを説く。



代表理事
栗原　志功
Kurihara shiko
幸福学をベースに次々と多角化展開する経営者。携帯電話の路上販売から始め、と事業を拡げグループ売上、最高160億円。学問だけではなく実務に裏付けされた栗原氏独自の「幸福経営学」は、世界的にも注目されている。



理事
大久保　直政
OKUBO Naomasa
関東を中心とした物流、人材派遣、資材製造、不動産などのグループ会社を経営。金融機関勤務経験を持ち、新規事業組成、事業戦略策定、経営再建コンサル、M&A、まちづくりコンサルなどの豊富な経験をもつ。



幹事
奈良佳和
NARA Yoshikazu
公認会計士・税理士の有資格者で財務のエキスパート、前職のコンサル業務経験を活かした伴走支援を行う。ＤＸ研修講師実績、ＩＰＯ支援の実績がある。
人脈：デロイトトーマツアラムナイ、埼玉NBC監事、プライドリームス監事

3.課題の提示 (Problem Statement)

解決しようとしている具体的な問題を説明します。これは、地球規模、熊谷市やユーザーにとってどれほど重要で緊急性のある問題なのかを明示する部分です。
図、数値データやグラフを使って問題の深刻さを視覚的に示すと効果的です。

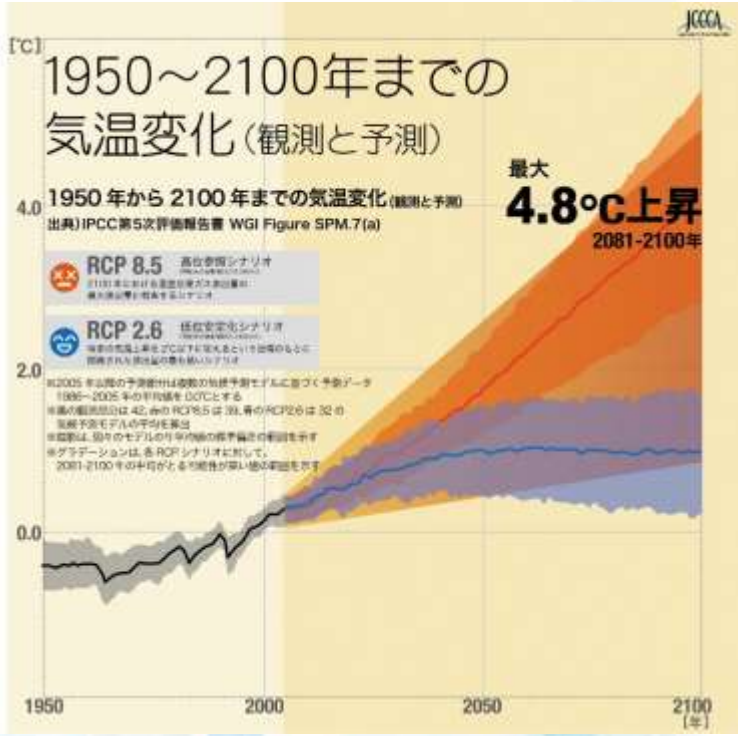
NHK

過去の最高気温ランキング

順位	都道府県　地点	℃	観測日
1	静岡県　浜松	41.1	2020年8月17日
//	埼玉県　熊谷	41.1	2018年7月23日
3	岐阜県　美濃	41.0	2018年8月8日
//	岐阜県　下呂 金山	41.0	2018年8月6日
//	高知県　四万十 西土佐	41.0	2013年8月12日
6	静岡県　浜松 船明	40.9	2020年8月16日
//	岐阜県　多治見	40.9	2007年8月16日
8	新潟県　胎内	40.8	2018年8月23日
//	東京都　青梅	40.8	2018年7月23日
//	山形県　山形	40.8	1933年7月25日
11	山梨県　甲府	40.7	2013年8月10日

気象庁資料より



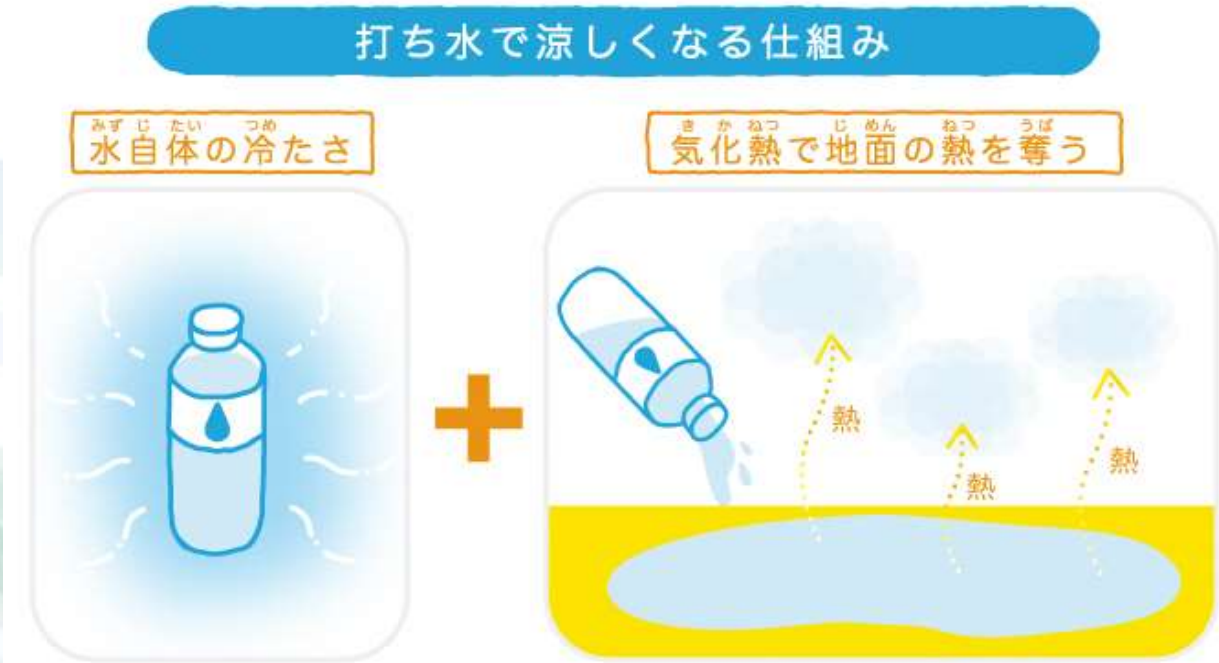


引用：JCCCA 全国地球温暖化防止活動推進センター（ https://www.jccca.org/global-warming/what-is-global-warming ）

KUMAGAYA SMARTCITY

4.解決策の提案 (Solution)

実証実験の中心となる解決策を説明します。
プロダクト、施策の概要、機能などを明確に示します。ユニークな特徴や他の競合と比べた際の強みを強調します。





引用：熱中症ゼロへ（https://www.netsuzero.jp/netsu-lab/lab07）

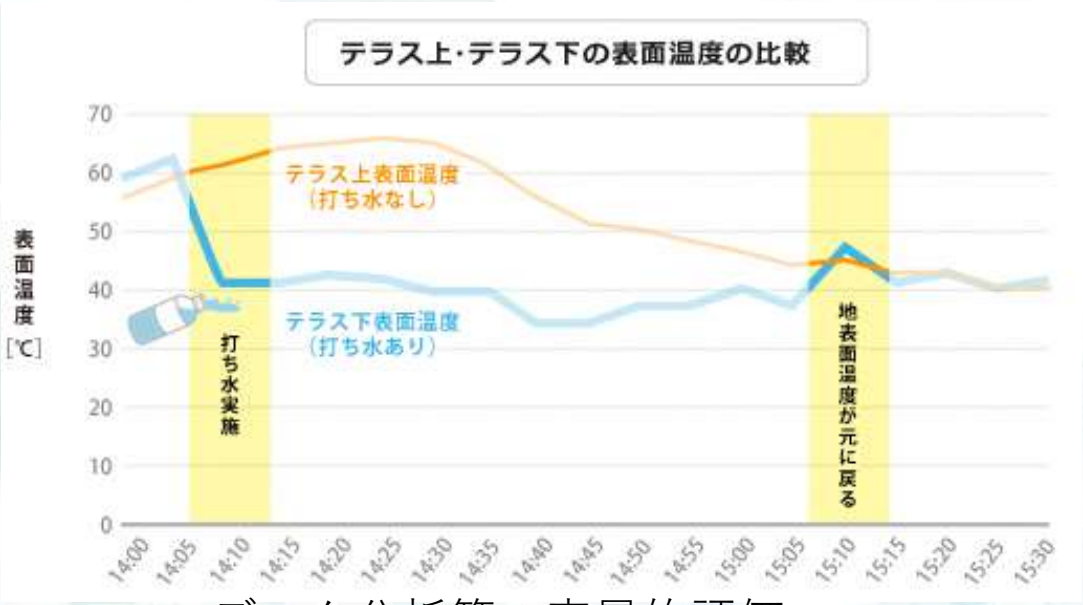
5. 実証実験結果と考察

実証実験の結果を以下の２つで説明します。

- データ分析等の定量的評価
- インビュー等の定性的評価

本実験中の面白エピソードや失敗エピソードも入れて楽しくしよう。





- データ分析等の定量的評価



- インビュー等の定性的評価

引用：熱中症ゼロへ（https://www.netsuzero.jp/netsu_lab/tanu/）
引用：AIテキストマイニング（https://textmining.userlocal.jp/）

6.ロードマップ (Roadmap / Milestones)

プロジェクトの今後の進行計画や重要なマイルストーンを示します。これには製品の開発フェーズ、テスト、ローンチの段階などが含まれます。　各フェーズの期間や目標も具体的に示します。



7.まとめとお願い (Conclusion and Ask)

プレゼンをまとめ、最も重要なポイントを再確認します。もし支援を目的とする場合は、支援の形態を明示します。

まとめ

なぜなのか？
⇨課題
どのように？
⇨解決
どうやって進めるか？
⇨アクションプラン

仲間を巻き込むためのストーリー

プロジェクトを進めていく上で、支援者を巻き込むことが大切である。

⇨今後のプラン、新たな課題

プレゼンの資料の４つのコツ

1.ビジュアルと簡潔さ

- **スライドはシンプルで見やすいデザイン**
- **ビジュアル（グラフ、画像、アイコンなど）を活用して情報を直感的**
- **数値データやグラフで問題の深刻さを視覚的に示すと効果的**





2.ストーリーテリング

- **一貫したストーリーラインを持たせることで、聴衆が理解しやすく、共感しやすいプレゼンになります。**

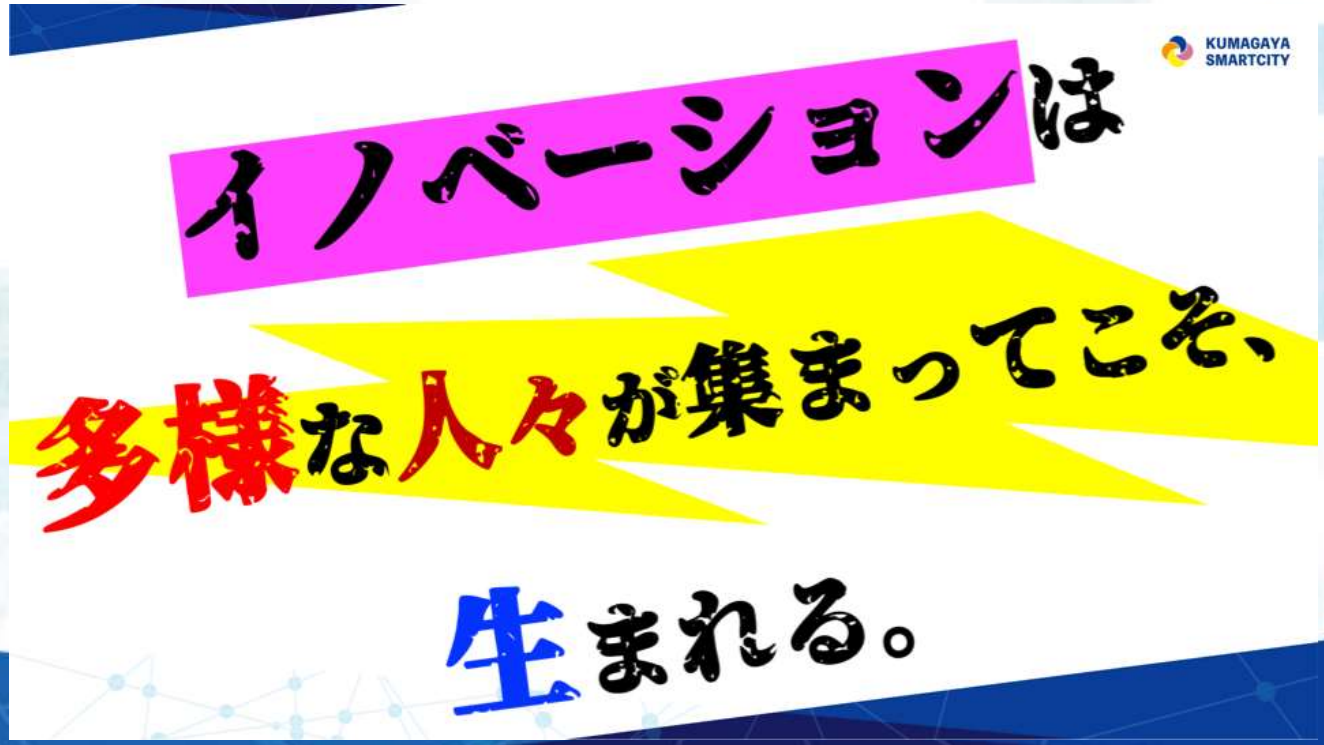


引用：
https://diamond.jp/articles/-/86268

KUMAGAYA SMARTCITY

3.インパクトのある
オープニングとクロージング

- **プレゼンの最初と最後は特に印象に残るように工夫します。具体的な事例や引用、インパクトのあるデータを使うと効果的です。**



4.練習とフィードバック

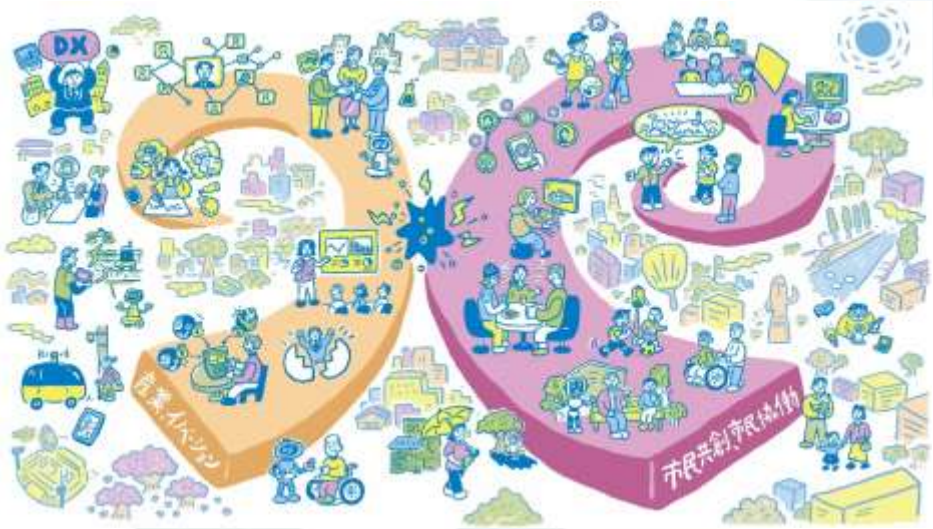
- **プレゼンのリハーサルを重ね、時間配分(7分、10枚まで)と話し方を調整します。**
- **フィードバックを受けることで、さらに改善が可能です。**



インプット②

⑵Slackの活用、入り方（資料配布のみ）

熊谷コミュニティラボ



・利用ガイドライン（p2～）
・WEBの場「Slack」への参加フロー（p8～）
・マニュアル＆ルール（p18～）

熊谷コミュニティラボ
利用ガイドライン

熊谷コミュニティラボ　利用ガイドライン

■熊谷コミュニティラボとは

市民等の多様な交流によりアイデアの創出と実現をさらに促進するための「コミュニティの力を活かした実験の場（ラボ）」。

・WEBの場（このSlackです。）

・リアルの場（市内で不定期開催。）

■参加者

・主催・運営：熊谷市、（一社）けやき共創パートナーズ

・自由参加メンバー：①熊谷市にゆかりのある方、②熊谷コミュニティラボに興味のある方、③産業創造、起業に興味のある方

■ガイドライン

・Slackを活用したコミュニティラボ（WEBの場）は試行錯誤しながら進めています。参加者のみなさまのご意見をいただきながら、より良い場にできたらと思います。ご理解いただいた上で、ぜひご協力いただけますようお願いいたします！

熊谷コミュニティラボ　利用ガイドライン

■ガイドライン（続き）

・Slackで投稿いただいた内容は、HP上でも紹介をすることがあります。掲載内容は、運営者がピックアップ及び編集を行い掲載することがあります。既にHP上に掲載されているご自身の投稿内容について、削除や編集のご希望がございましたら、お手数ですが、運営宛てにDMいただけますようお願いいたします。

・各投稿に対する返信は、全チャンネル、誰でもOKです！

・ネガティブな記載や、コンテンツに対する批判、ルール外の投稿をされた場合は、削除、退出とさせていただく可能性があります。

・参加者同士でのやりとりは大歓迎ですが、Slack上でのDMは控えていただきますようお願いいたします。

・このプラットフォームはSlackの無料プランを利用しており、90 日以上が経過したメッセージは非表示となります。

・著作権に関しては投稿者が有するものとし、投稿者の承諾なしに著作物を利用することはご遠慮いただきますようお願いいたします。

・写真の著作権は投稿者に寄与するため、参加者同士で写真等を使用する際は、投稿文の”スレッドへ返信”にて許諾確認を行うようお願いいたします。

熊谷コミュニティラボ　利用ガイドライン

■チャンネルのご紹介

#00_利用ガイドライン

　このワークスペースの利用でお願いしたいことを載せています。

#01_自己紹介

　このワークスペースは匿名での利用OKとしていますし、自己紹介は必須ではありませんが、自分を知ってもらいたい方はご活用ください！

#02-質問-運営への要望チャンネル

　どんな細かいことでも気軽にご質問ください！

#03_運営に関するおしらせ

　チャンネルの構成や取扱い内容について変更等があった場合のお報せの場です。

#04_共有ラウンジ

　参考資料や研修資料、国等の主催するイベント情報などを共有するチャンネルです。参加者の皆さんからの関連情報の共有も可能です。

熊谷コミュニティラボ　利用ガイドライン

■チャンネルのご紹介（続き）

#05_01–未来スケッチのアトリエ

熊谷スマートシティの未来を描く「シーンスケッチコンテスト」（令和５年度～）の情報はこちら。

#05_02–スマートクールシティへようこそ

デジタルとアイデアで「クール」な熊谷に！令和６年度夏の企画が進行中です。

#05_02 --2024_a班、b班、c班、d班、e班

2024年度（令和6年度）スマートクールシティワークショップの各班のチャンネルです。

#05_03--デジタル地図を作ろう-使おう

手元のスマートフォンやタブレットから、まちづくりに参画することができます！皆で作ったデータで熊谷市をより暮らしやすい街にしましょう！

熊谷コミュニティラボ　利用ガイドライン

■チャンネルのご紹介（続き）

#05_04--まちなかビジョン編集部

星川周辺エリアをはじめとするまちなかでのリアル・デジタルの情報をお知らせします。あなたも星川ビジョン編集部員に！（熊谷市のタウンマネジメント活動にご参加いただいた方には証明書を発行しています。）

#05_05--クマポの玉手箱

「ありがとう」の気持ちを金銭でなく伝えて循環させるために生まれたコミュニティポイント「クマポ」の楽しみ方などを紹介したり、話しあったりします。

#05_06--ロボット-ドローン研究所

ロボット・メカ好き集まれ！

#99_雑談-その他のおはなし

その他の話題はこちらで。プラットフォーム内での関係づくりにご活用ください！

コミュニティラボ・WEBの場「Slack」への参加フロー

コミュニティラボ・WEBの場「Slack」への参加フロー

熊谷市電子申請・届け出サービスでの手続き

市ＨＰやQRから「コミュニティラボへ参加する」。（電子申請・届出サービスに入る。）

- コミュニティラボの説明、Slackガイドラインを読む。
- 利用規約を確認し、【同意する】を押す。
- メールアドレスを登録し、【完了する】を押す。

本申請のための申込URLが送られてくる（自動配信）

- 送られてきたURLをクリックするし、必要項目を入力する。
  ⑴氏名、⑵氏名フリガナ、⑶郵便番号、⑷住所、⑸年齢、⑹所属（学校名等）、⑺電話番号、⑻メールアドレス、⑼性別
- 内容を確認し、申し込む

Slackの登録手続き

Slackの招待URLが送られてくる

- 送られてきたURLをクリックし、「今すぐ参加」をクリックする。
- アカウント登録、プロフィール登録を行う。
- 好きなチャンネルに参加する。

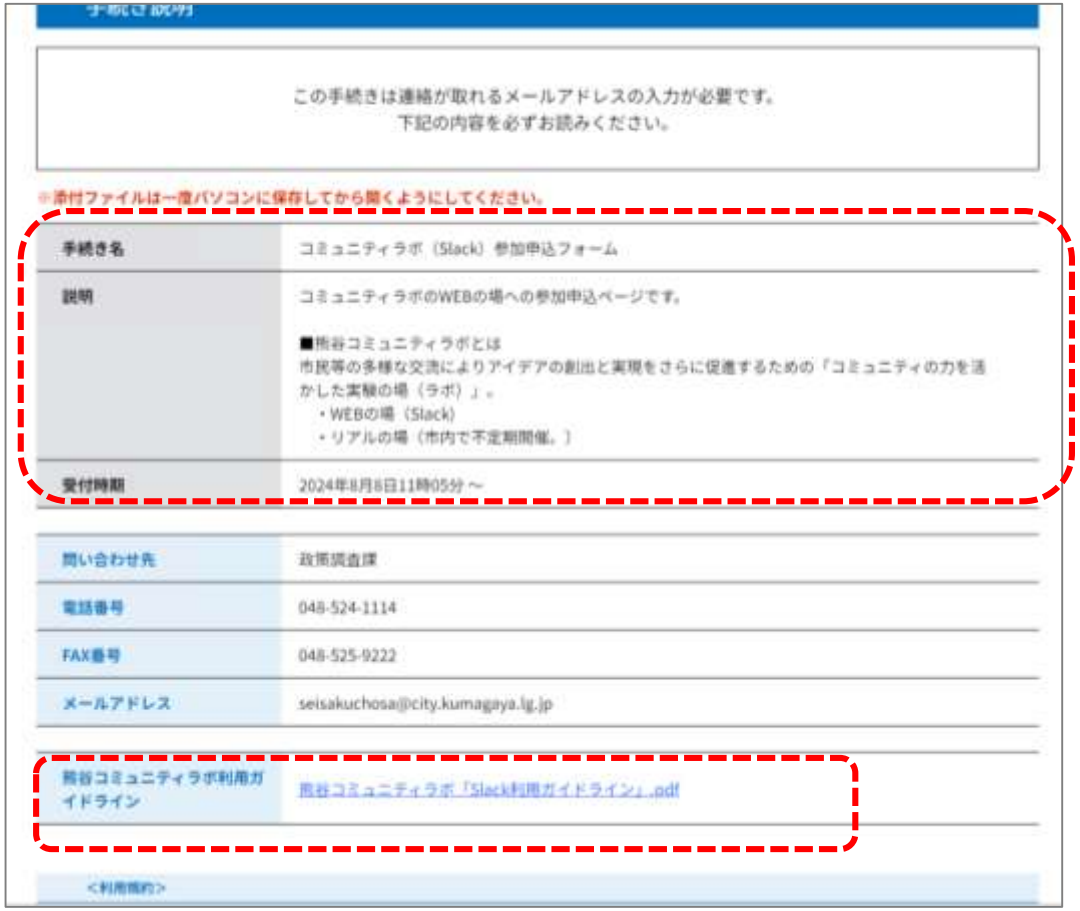
熊谷市ホームページやＱＲを読み込みして参加申込フォームへ



市のホームページ又はＱＲを読み込み、参加申込フォームに入る。

熊谷市　電子申請・届出サービス
「コミュニティラボ（Slack）参加申込フォーム」の登録





利用者ログイン

⑴　「利用登録せずに申し込む」又は

⑵　利用者登録がお済の方は利用者IDを入力を選択

説明、ガイドラインを確認する。

熊谷市　電子申請・届出サービス
「コミュニティラボ（Slack）参加申込フォーム」の登録



利用規約に同意する。



連絡用メールアドレスを入力、「完了する」を押す。

熊谷市　電子申請・届出サービス
「コミュニティラボ（Slack）参加申込フォーム」の登録



メールにURLが送られるので、クリックする。
↓
必要項目を入力する。

⑴　氏名
⑵　氏名フリガナ
⑶　郵便番号
⑷　住所
⑸　年齢
⑹　所属（学校名等）
⑺　電話番号
⑻　メールアドレス
⑼　性別
↓
「確認へ進む」を押す。

熊谷市　電子申請・届出サービス
「コミュニティラボ（Slack）参加申込フォーム」の登録

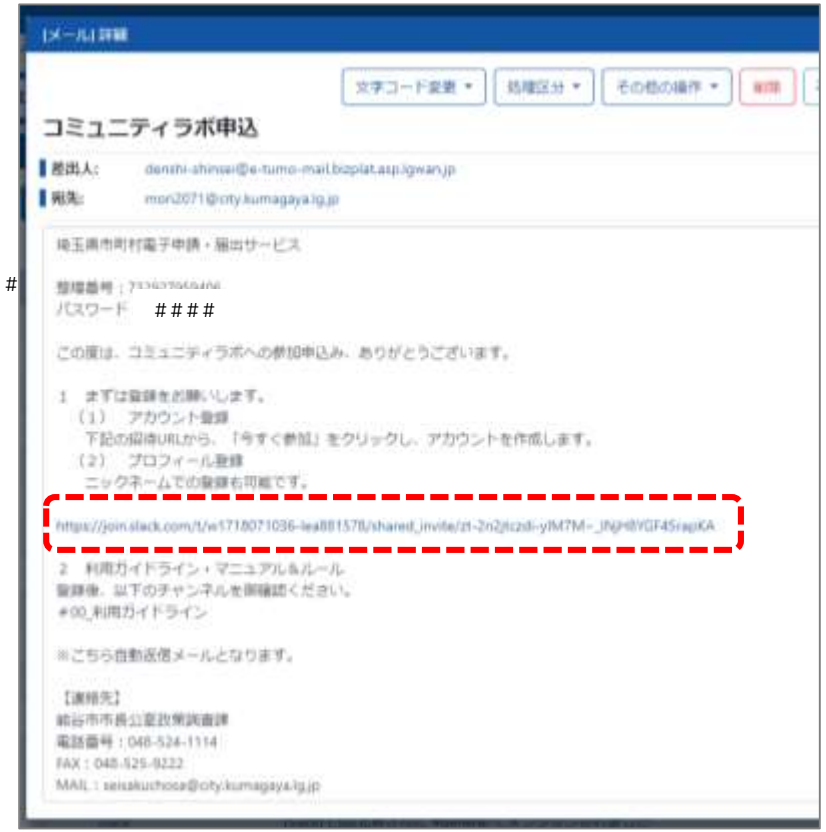


内容を確認し、
「申込む」を押す。

熊谷市　電子申請・届出サービス
「コミュニティラボ（Slack）参加申込フォーム」の登録



申込が完了する。



Slackの招待URLがメールで送られてくる。

slackの登録

１　まずは登録する。チャンネルとは。

■まずは登録から

１　アカウント登録

招待URLから、「今すぐ参加」をクリックし、アカウントを作成します。

２　プロフィール登録

ニックネームでの登録も可能です。

■チャンネルとは

・目的やテーマごとに分かれたグループチャット

・パブリックチャンネル「＃」：誰でも自由に参加できる

・（参考）プライベートチャンネル「🔓」：招待された人しか参加できない

slackの登録

２　プロフィール登録・編集

①左下のマークをクリックして「プロフィール」を選択する。



②クリックして編集する。

プロフィール画面ではメールアドレスが表示されますが、他の人からは見えません。

マニュアル＆ルール

熊谷コミュニティラボ　マニュアル＆ルール

１　まずは登録から、チャンネルとは

■まずは登録から

１　アカウント登録

招待URLから、「今すぐ参加」をクリックし、アカウントを作成します。

２　プロフィール登録

ニックネームでの登録も可能です。

■チャンネルとは

・目的やテーマごとに分かれたグループチャット

・パブリックチャンネル「＃」：誰でも自由に参加できる

・（参考）プライベートチャンネル「🔒」：招待された人しか参加できない

熊谷コミュニティラボ　マニュアル&ルール

２　プロフィール登録・編集

①左下のマークをクリックして「プロフィール」を選択する。

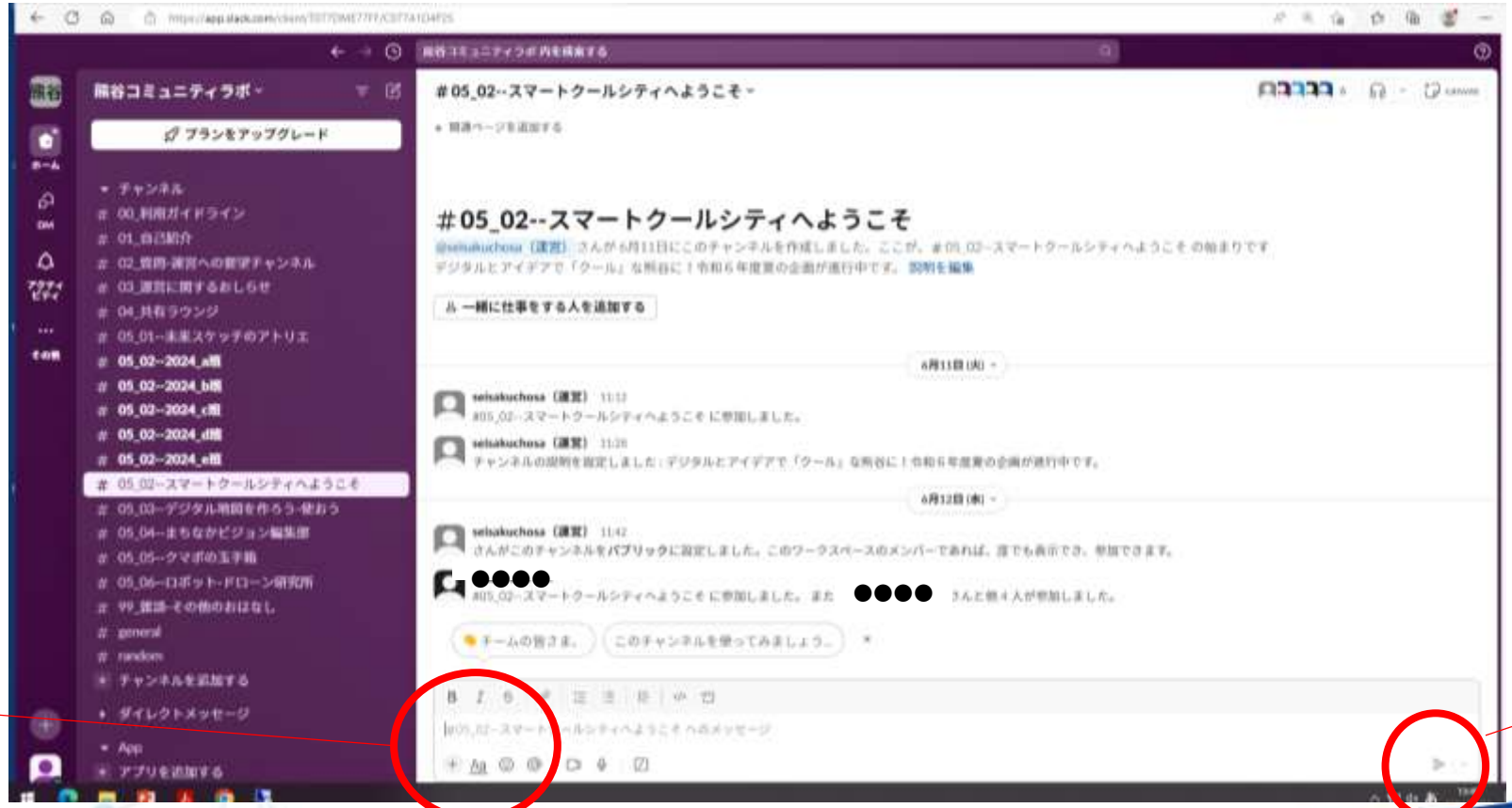


②クリックして編集する。

プロフィール画面ではメールアドレスが表示されますが、他の人からは見えません。

熊谷コミュニティラボ　マニュアル&ルール

３　メッセージを作成・送信



①メッセージを入力する。
Enterで改行する。

②
➢ を押すとメッセージが送信される。

熊谷コミュニティラボ　マニュアル＆ルール

４　メンション機能

- メンションとは、メッセージを読んでほしい相手を指定する機能。いわば宛先のようなもの。
- 指定した相手に通知されるので、見逃す可能性が低くなる。
- 誰に話しかけているのかわからない状態を防ぐことができる
- 「@ユーザー名」は特定の誰かを指定
- 「@channel」はチャンネルに所属しているメンバー全員に呼びかける
- メンションすると通知が相手に届くため、時間帯に注意しましょう。

- 自分がメンションされるとチャンネル名が太字になり、通知の件数がバッジで示されます。メールが届く設定もできます。

熊谷コミュニティラボ　マニュアル&ルール

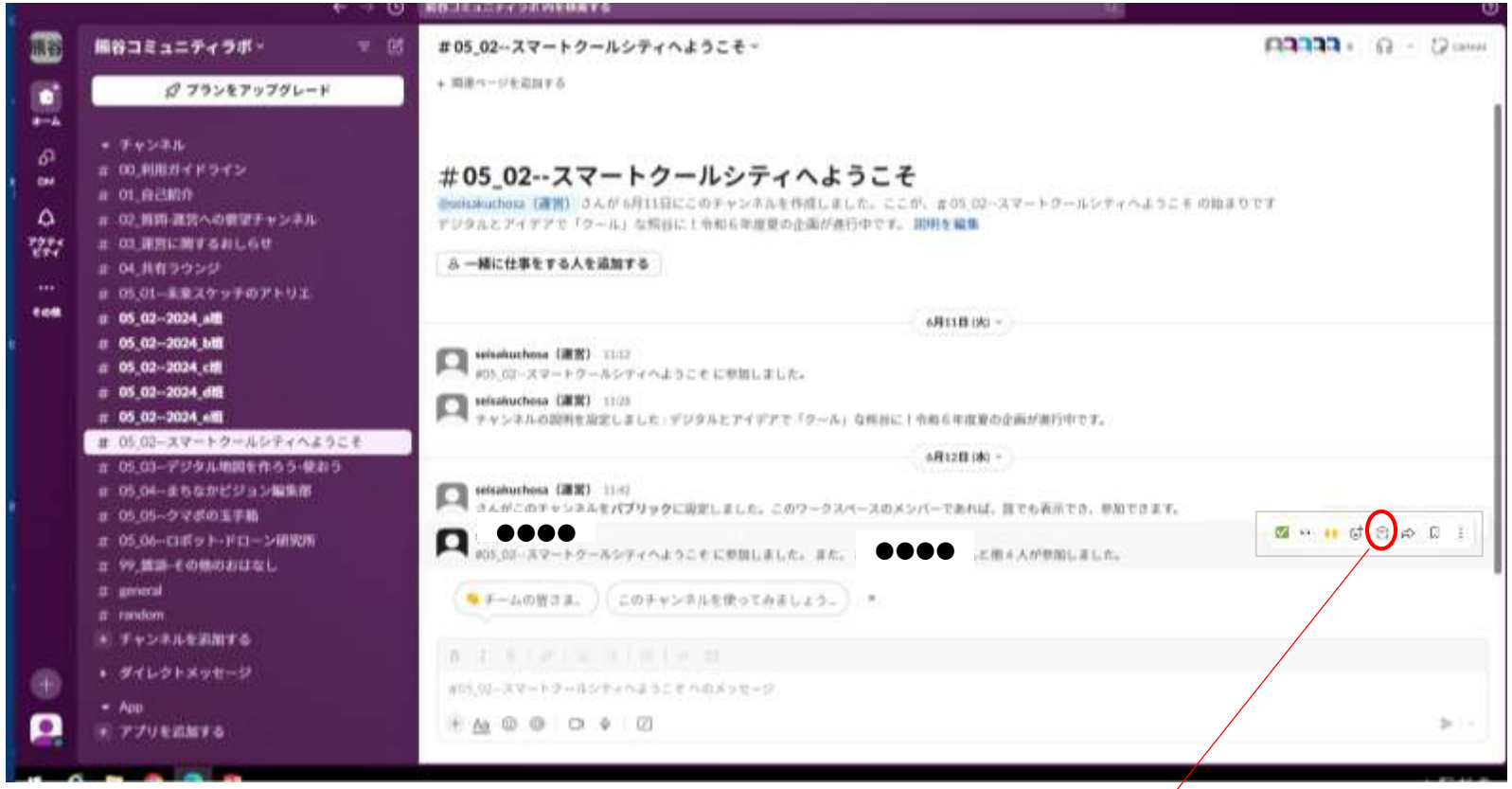
５　リアクション

- 他の人が投稿したメッセージに対して共感や確認したことをマークなどで意思表示しましょう。



熊谷コミュニティラボ　マニュアル＆ルール

６　返信ルール　「返信はスレッドで」



ここを押すとスレッドの画面が表示されます。
作成方法はメッセージと同じです。



「以下にも投稿する」にはチェックしない。

ディスカッション、発表
フィードバック②

・中間報告会への準備
・各班で発表
・ファシリテーターからフィードバック
　※　原田ファシリテーターのフィードバックは後日Slackへ書込みます。

中間報告会に向けた今後のスケジュール

○　**資料作成に当たって**
・１班あたり発表時間７分以内
・スライドは発表用テンプレートで10枚以内（テンプレートはSlackに掲載）
・WEB上で公表します。

- （各班）　発表資料の一次締め切り
  ９月１８日（水）正午までにSlack掲載
- （ファシリテーター）　発表資料にファシリテーターがフィードバック
  ９月２４日（火）までにSlackへ書込み
- （各班）　フィードバックに対して班内で意見交換、発表資料の修正を行う。
- （各班）　最終版の発表原稿締め切り
  ９月２７日（金）正午までにSlack掲載

他の班の意見交換やまとめ方もヒントになるかも！
覗いてみて、よいアイデアはどんどんシェアしましょう。

写真撮影

閉会